



しもしちば

第140号
自治区だより

発行：下市場自治区 / 編集：広報部

令和8年3月1日発行

地震体験訓練

令和7年11月15日(土)地震体験訓練が約50名の参加者にて開催されました。



★防サイ君による震度7の体験訓練



★ワンボックスカー車中泊体験訓練



★初期消火体験訓練



★防災用資機材見学及び非常食試食





地震体験訓練参加者 アンケート41名

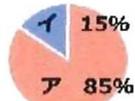


1. 防サイ君による震度7の体験

体験した感想は？

ア. 心配になった。

イ. 対応できるので心配ない。

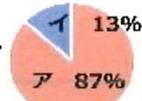


2. ワンボックスカー車中泊体験

体験した感想は？

ア. 参考になり準備するつもり。

イ. 対応できるので心配ない。



3. 初期消火体験（水消火器使用）

体験した感想は？

ア. 消火器の期限・設置場所等の確認をしたい。

イ. 確認しているので、問題ない。



5. ご意見・ご感想

- ・ 非常食がおいしかった。
- ・ 昨今の若者は好き嫌いが多いと聞くので、バラエティー豊富な缶詰
- ・ 持ち寄った食材を調理できる大鍋等の準備も必要だと思った。
- ・ 早速備えを見直したい。
- ・ 消火器を備えたい。

4. 防災用資機材見学及び非常食試食

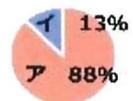
①防災用資機材について

※自治区で非常食を備蓄するべきか？

ア. 思う。 イ. 必要ない。

※他に備蓄したほうが良いと思うもの

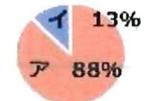
(カレー・缶詰め・水・シエルター・トレーニングウェア)



②非常用飲料水について

※家庭で備蓄しているか？

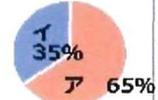
ア. している。 イ. していない



③非常食について

※家庭で備蓄しているか？

ア. している。 イ. していない



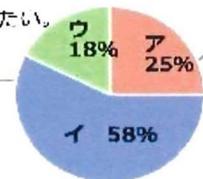
④備蓄の必要について

※家庭で非常用飲料水・非常食などの必要性は？

ア. 備えてないので、早急に準備したい。

イ. 備えているが、見直したい。

ウ. 特に必要ない。



●非常持ち出し品

- ・ 最小限の必需品
- ・ 実際に持ち出せる量
(男性 15kg、女性 10kg が目安)

●備蓄品

- ・ 最低3日分、できれば7日分用意
- ・ 取り出しやすい場所に置く
- ・ 普段使う食材を多めに常備しておき、古い順に使った分を補充する「ローリングストック」を活用



防犯パトロール

令和7年12月20(土)防犯パトロールが組長の皆さんや子ども会と自治区役員が、2班に分かれて行われました。



大祓式・歳旦祭

令和7年12月31日に大祓式が鹿嶋神社において斎行されました。



令和8年1月1日に歳旦祭が鹿嶋神社において執り行われました。



20歳のつどい

令和8年1月11日(日)に豊田市文化会館にて「二十歳のつどい」が開催され、朝日丘地区198人の方が参加されました。下市場自治区内にお住まいの方は、8名が参加され伊藤翼さんが「二十歳のともしび」の点灯を行いました。



式典終了後に放鳩、そしてバルーンリリースが行なわれ夢と希望が鳩と風船に乗って大空に舞い上がりました。

二十歳のつどい詳細は、「朝日丘コミュニティーだより」をご参照ください。※下市場HPのその他回覧にも掲載

<二十歳なって思うこと ※下市場の参加者コメント>

- ◎二十歳という節目を迎え。一人の大人として努力し成長し続けられる人間でありたいです。(Nさん)
- ◎成人になってこれからは、支えてくれた家族や周りの人に感謝を忘れず、自立した大人になれるよう努力していきます。(Iさん)

<二十歳のつどい全体アンケート抜粋※回答者103人>

- ◎とてもよかった60%
- まあまあよかった31%
- ◎よかったことの理由1位は他の参加者と交流できたこと
- ◎開催場所
 - 中学校区開催がよい74%
 - 豊田市1か所で開催11%
 - どちらでもよい15%

